

第6期経営計画の策定にむけて

この度、2025年からの5年間を計画期間とする、神戸医療産業都市推進機構「第6期経営計画」を策定しました。この計画では、「中核的支援機関の役割並びに産官学医の連携・融合を強化すること」「組織運営の最適化を図ること」の2点を、重点的に取り組むこととしています。

KBICには、これまで25年以上にわたり活動してきた中で、350の企業、医療機関、研究機関など様々な組織が集積していますが、KBICを取り巻く開発・研究環境は、バイオテクノロジーの急速な進歩や他都市でのバイオコミュニティ形成など、大きな変化を迎えています。

我々の今後のさらなる発展に向けては、この「集積を連携に変える」ということが役割であると思います。基盤を発展させて、先進のサイエンスを結びつけ、創薬、再生医療、医療機器、バイオものづくりの研究から実用までを一気通貫できるような国際的にも競合できるR&Dコンプレックスの形成を目指すというのが、大目標と考えています。

神戸経済の活性化と市民福祉の向上の両面から市民還元につながる成果が得られるよう、経営計画のビジョンや重点的な取り組みに沿って、具体的取り組みとその目標の達成に努める所存です。

神戸医療産業都市推進機構
理事長 成宮 周